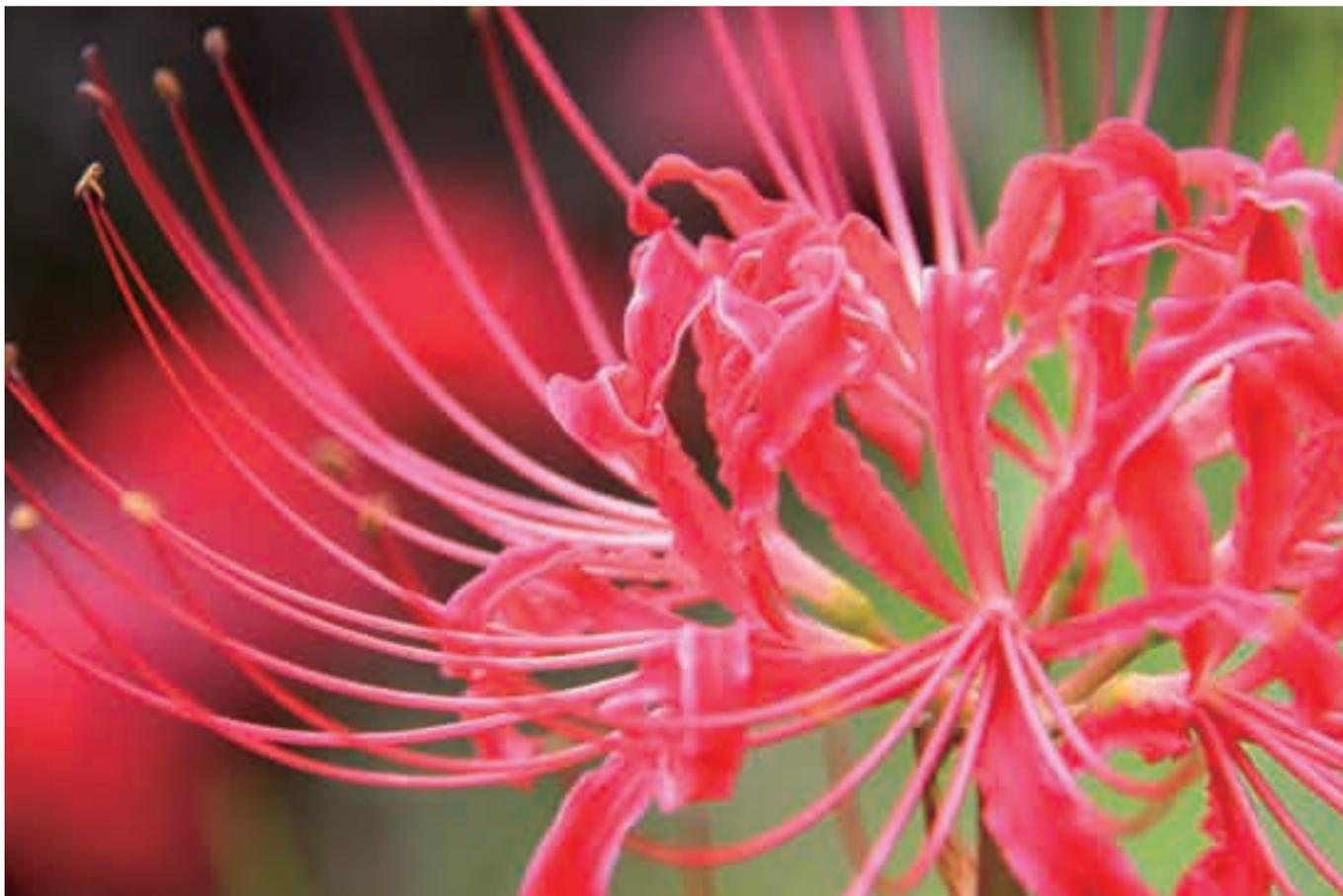


霧島

Special Edition
特集◎肥薩線開通100周年

霧島新報
OCTOBER.2009 VOL.86

10



牧園町万膳地区「ヒガンバナ」 9月23日 午後4時45分

Kirishima City Public Relations, Japan
2009.10.6発行 VOL.86

霧島新報



発行/〒899-4394 鹿児島県霧島市重富中央三丁目45-1 世/0995-45-5111(代)
ホームページ/URL <http://www.city.kirishima.jp> メールアドレス/E-mail info@city-kirishima.jp
編集/広報広聴課 TEL/0995-64-0955 FAX/0995-64-0934 印刷/有限会社新生印刷



七五三、七草衣装
300着以上!!
常時展示中



大きくなっただね。

あなたのその笑顔が、
お父さんとお母さんの生きがいのだから、
み〜んな、みんな残してあげたい。

七五三 七草

記念写真

★10月中の撮影
撮影料
平日のみ10%OFF

★七五三、七草当日の
レンタル衣装を
10月中に決められますと、
平日の15%OFF
(300着以上、常時展示中)

★撮影用衣装代
いつでも無料
(一部衣装をのぞく)

★当日♥楽ちんぷらん
レンタル代+ヘアメイクセット+
着付け+撮影技術料1ポーズ+
六切写真代(高級台紙付)

七草
男の子
21,000円(税込)

女の子
25,000円(税込)

七五三
3才女の子
22,000円(税込)

3才・5才の男の子
21,000円(税込)

7才女の子
25,000円(税込)



ブライダルフォトプラン

◎ウエディングドレスコース
49,800円より(税込)

◎花嫁白打掛コース 49,800円より(税込)
(平日特別価格、多数の衣装の中から選べます)

・撮影技術料1ポーズ ・六切写真代(台紙付)
・衣装(撮影時レンタル代) ・ヘアセット、メイク、お支度
神宮での式、披露宴等のお支度、レンタル、撮影なども承っております!!
専門スタッフがご相談に応じます♥



衣装レンタル&撮影 成人式記念写真

◎衣装レンタルで撮影したい女性は
撮影2ポーズ+六切写真+高級台紙+
撮影時の着付+ヘアメイク+振袖+
小物一式(12点)+着付け道具(11点)+
髪かざり込
52,500円より(税込)

◎衣装レンタルで撮影したい男性は
撮影1ポーズ+六切写真+高級台紙+
撮影時の着付(前撮り、当日)+着物+
袴+小物一式込
39,900円より(税込)

美容師、着物着付け師、ネイリスト、カラーコーディネーター、メイクアップ
アーティストの専門スタッフへ何でも相談してね♥

振り袖衣装
200着以上!!
常時展示中



☆国家資格を持つカメラマン! ☆ブライダルも手掛けるスタッフによるレベルの高いお支度!! ☆物語をつむいでいるかのような印象的なアルバム仕上がり!!

思い出作りにお手伝い
一級写真技能士の店
フォトスタジオ光輝

〒899-5106 鹿児島県霧島市隼人町内山田二丁目 2-11

隼人駅前通り
0120-68-0331
TEL 0995-42-0331(代)
FAX 0995-42-0236
IP 050-3540-4311



広告

肥薩線開通100周年

一世紀の 息吹を感じて



列車の形は変わっても、レールやトンネルは変わらずに使われています。そして、今でも多くの人の交通手段として生活を支えています。

明治42年11月21日、肥後と薩摩を結ぶ肥薩線（八代～隼人間）が開通しました。当時は博多と鹿児島を結ぶ大動脈として物流を支え、産業発展に大きく貢献しました。しか

100年の歴史を感じて走る 肥薩線の魅力

し開通までには、難工事が待っていました。約60か所のトンネルや最大の難関、矢岳山（標高740^m）の攻略。トンネル工事で多くの犠牲者を出しながらも明治政府が国の威信をかけた大工事は、日本初のループ線やスイッチバックなど当時の最新技術を導入して完成しました。

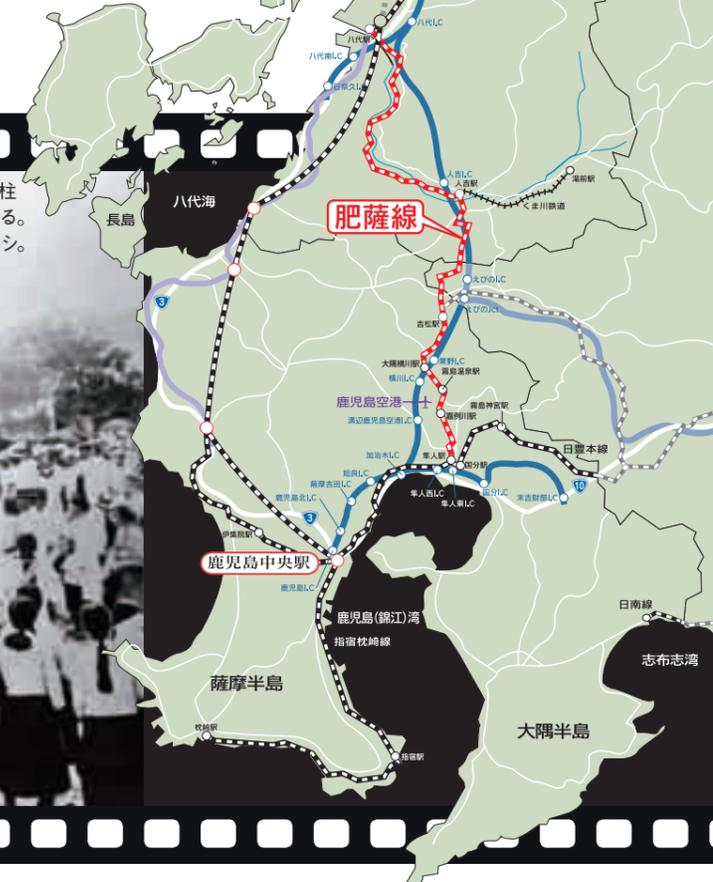
次々と廃止。肥薩線も存続の危機を迎えていました。しかし今、その肥薩線が脚光を浴びています。100年の歴史に地域のかたの思いが加わり、肥薩線の新たな魅力として人氣を得ています。また、多くの人々が今でも肥薩線を出勤や通学、買い物などに利用しており、生活を支えています。今回はその魅力に迫ってみました。

肥薩線の歴史

- 明治34年6月10日 鹿児島～国分（現隼人駅）間開通
- 明治36年1月15日 国分（現隼人駅）～横川（現大隅横川駅）間開通
- 明治36年9月5日 横川（現大隅横川駅）～吉松間開通
- 明治41年6月1日 鹿児島～吉松間開通
- 明治42年11月1日 八代～人吉間開通
- 明治42年11月21日 牧園駅（現霧島温泉駅）新設
- 人吉～吉松間開通
- 門司（現門司港駅）～人吉～鹿児島間全線開通、「鹿児島本線」と命名。これにより、当時の日本縦貫鉄道（青森～鹿児島間）が全線開通
- 大正9年9月1日 矢岳駅、大畑駅新設
- 横川駅から大隅横川駅へ駅名改称
- 昭和2年10月17日 八代～川内～鹿児島間（海岸線）が全線開通し、この線と門司港までを「鹿児島本線」と改称
- 八代～人吉～国分（現隼人駅）は「肥薩線」と改称
- 昭和4年9月1日 国分駅（現隼人駅）から西国分駅へ駅名改称
- 昭和5年9月15日 西国分駅から隼人駅へ駅名改称
- 昭和32年7月5日 植村駅新設
- 昭和33年2月1日 中福良駅新設
- 昭和33年10月1日 日当山駅新設
- 昭和37年1月15日 牧園駅から霧島西口駅に駅名改称
- 平成8年3月16日 観光列車「いさぶろっしんべい号」運転開始
- 平成15年3月15日 霧島西口駅から霧島温泉駅に駅名改称
- 平成16年3月13日 九州新幹線鹿児島ルート（新八代～鹿児島中央間）開業
- 観光列車特急「はやとの風」運転開始
- 平成21年4月25日 熊本～人吉間で「SL人吉号」運転開始



吉松駅前にある肥薩線開通記念碑



1. 戦時中、大隅横川駅前で出征兵士を見送る。
2. 現在の大隅横川駅。
3. ホームの柱に残る敵戦闘機からの機銃掃射の跡。
4. 開業時使われていた切符入れ。今も駅舎内に残る。
5. 通票(タブレット)閉そく器。
6. 戦中戦後と思われる料金を載せたわら半紙のチラシ。
7. 戦後の祇園祭。大隅横川駅前の商店街には神輿を見るために大勢の見物人が集まる。



戦争に影響された肥薩線開通は 地域経済発展の象徴でした。

肥薩線開通は、多くの経済効果をもたらし、その歴史は繁栄の歴史でもあります。

肥薩線と戦争

皆さんは、肥薩線が鹿児島本線だったことをご存知ですか。現在の鹿児島本線は鹿児島一川内一八代を通る海岸線のルートですが、このルートができたのは昭和2年。肥薩線が開通した明治42年からの18年間は肥薩線が鹿児島本線でした。しかしなぜ、平地が多くコストが安くすむ海岸線ではなく、工事が大変な山沿いを抜ける肥薩線が鹿児島本線に選ばれたのでしょうか。その一つの理由として戦争が影響



池田 稔さん(80歳)、横川町出身、自らも大隅横川駅から戦争へ向かい、戦後は駅前で写真館を営む。大隅横川駅の多くの歴史を見てきた。

明治28年、日本は日清戦争に勝利。清国の遼東半島を占領していましたが、ロシアなどが返還を要求してきたため戦争を覚悟していました。ちょうどそのころ、鹿児島本線のルートを検討しており、戦争になると海からの敵艦による攻撃を受ける可能性があったため、山沿いを通るルートが選ばれたといわれています。明治37年には、日露戦争が

勃発。山沿いのルートに決めたことが成功しました。もし、戦争がなければ肥薩線の歴史は変わっていたかもしれません。

歴史の生き証人

肥薩線開通により青森から鹿児島まで一つのレールで結ばれ、鉄道は国内の流通を担うこととなります。その結果、駅周辺には人が集まり、多くの商いが生まれ、にぎわいを

見せました。特に明治36年にできた大隅横川駅は、始良地区北部や伊佐地区の物資輸送の中継点として多くの人と物が集まりました。そのため、駅前には旅館や菓子屋、映画館などが立ち並び、多いときは年間約40万人の乗降客があったという記録が残っています。まさに、昭和初期のころの駅は地域経済の象徴でした。そしてもう一つ、駅には戦争という悲しい記憶も残っています。戦時中、鉄道を使って戦地へ向かう兵士が大勢いました。駅前には多くの地域のかたが集まり、戦争に向かう兵士を「万歳」をして見送り、兵士は列車の中で敬礼をしながら戦地へ旅立って行きました。

戦時中の大隅横川駅前の様

子を写した一枚の写真(写真1)が残っていました。出征兵士を見送るために地域のかたが大勢駅前に集まっていた。この写真を持っていたのは、大隅横川駅前で写真館を営んでいた池田稔さん。昔の写真を見ながら当時を振り返ります。

「私も昭和19年7月、16歳のときに大隅横川駅から列車に乗って戦争に向かいました。その時も、大勢の地域のかたが見送りに来てくれました。戦争へ向かう不安もありましたが、大勢の見送りに勇気づけられたことを思い出します。駅で思い出すのは戦争もですが、にぎわっていた駅前が一番印象に残っています。特に祇園祭。戦前から祇園祭をしていたのは、周辺地域では横川

だけ。そのため横川以外の地域からも多くの見物人が集まりました。駅前から出発する神輿をひと目見ようと、沿道には大勢の人が並び、駅前に作られた特設舞台では、多くの芸能が披露されました。時代の流れとともに、祇園祭はなくなりましたが、横川町の夏祭りが今でも駅前で開催されるのは、当時の名残りです。駅前には寂れてしまいましたが、昔と変わらない風情を残す駅を見るとにぎわっていたころを思い出します。この駅は私の思い出そのものです」

物流は鉄道から車や飛行機などへと代わり、列車の利用者が減っていく中、駅前もにぎわいを失っていました。それでも、肥薩線には多くの人の思い出が残っています。そしてその思い出は、このまちの歴史でもあります。



湧水町にある吉松駅は肥薩線の鹿児島側最初の駅です。今は吉都線との分岐駅ですが、肥薩線が鹿児島本線、吉都線が日豊本線だったころは、大幹線の分岐駅として大いに栄えました。構内には実際に肥薩線を走っていたSL(C55形蒸気機関車52号機)が展示されています。全長20m、高さ4m、重さ78tの漆黒のボディは、今にも走り出しそうな迫力満点。操縦席にも入ることができ、SLの魅力を感じることができます。また、鉄道年表などが展示された資料館や、SLの写真が多数展示された展示館もあり、肥薩線や鉄道の歴史を学ぶことができます。



肥薩線開通100周年



肥薩線の魅力と地域の思いが重なり 地域活性化へと進みだす。

鉄道の利用者が減り、活気を失った駅周辺。しかし今、肥薩線の魅力を生かし、地域の思いが動き出す。



ほんのひと時でも、
印象深く心温まるおもてなし

1. 駅弁「竹ん皮温泉おにぎり弁当」を作っている上原さんと吉原さん 2. 土日には、観光列車特急「はやとの風」の乗客にお茶などをサービス 3. 霧島温泉駅の名譽駅長山下琳太郎くん(3歳)は観光客の人気者 4. 霧島温泉駅地域振興会の大庭会長 5. お食事どころ「停車場」 6. 霧島温泉駅では、多くの団体が清掃活動などを行っている 7. 駅弁「竹ん皮温泉おにぎり弁当」700円(販売日は要確認) ©問い合わせ先=ぼっばや ☎76-0133

にぎわいを見せていた肥薩線。しかし、時代の流れとともに利用者が減り、駅周辺のにぎわいも薄れていきました。そんな肥薩線に大きな転機が訪れます。6年前の嘉例川駅と大隅横川駅の開業100周年です。両駅では地域のかたが100周年記念事業を開催。これをきっかけに地域活性化の気運が高まり、嘉例川駅では特産品販売所や展示館のオープン、駅弁「百年の旅物語かたれい川」を販売。大隅横川駅でもコンサートや名物お菓子「げたんは」を復活し販売が始まるなど、全国から多くの観光客が訪れ、地域に活気を与えています。

新たな動き

駅を中心にした活性化の動きは、霧島温泉駅でも始まります。平成17年、地域のかたが「霧島温泉駅地域振興会」を発足。駅の清掃のほか、お食事どころ「停車場」をオープン。土日には特産品の販売や「はやとの風」の乗客向けにお茶などのサービスを始めました。また、今年メンバー

が開通100周年を記念して駅弁を販売。竹の皮に包まれた地元食材を使った懐かしいおふくろの味は、早くも人気を集めています。

同振興会会長の大庭勝さん(60)は「駅前に元気を取り戻すために何とかしたいといけない、そのためにはこの駅の活性化が必要だと思い、この会が立ち上がりました。会員数も少しずつ増え、皆さんがやりがいを持って活動しています。そのおかげで肥薩線利用者からも好評を得ており、地域にも少しずつ活気が出てきました。これからは肥薩線とともに地域を盛り上げていきたいです」と地域活性化への可能性を感じていました。

嘉例川駅、大隅横川駅、霧島温泉駅、地域のかたの思いが100年前のあのころの活気を少しずつ取り戻そうとしています。



100年の時を超えて、歴史的観点から肥薩線の魅力を探る旅に出かけてみませんか？



急勾配攻略のためのスイッチバック。左から来た列車はバックして右のレールに進み、また前進して一番奥のレールを走ります。このとき運転手は前進・バックをするために前と後ろの運転席を往復。名物の光景となっています。

市房山

真幸駅の象徴「幸福の鐘」。この鐘を鳴らすと幸せになるといわれています。



矢岳から見える霧島連山とえびの市の景色。天気の良い日には、遠くに桜島も見え、最高のビューポイント。「日本三大車窓」ともいわれています。

霧島連山



霧島温泉駅にある木材積み込み場。霧島山から切り出された木材をここで貨車に乗せて各地に運んでいました。



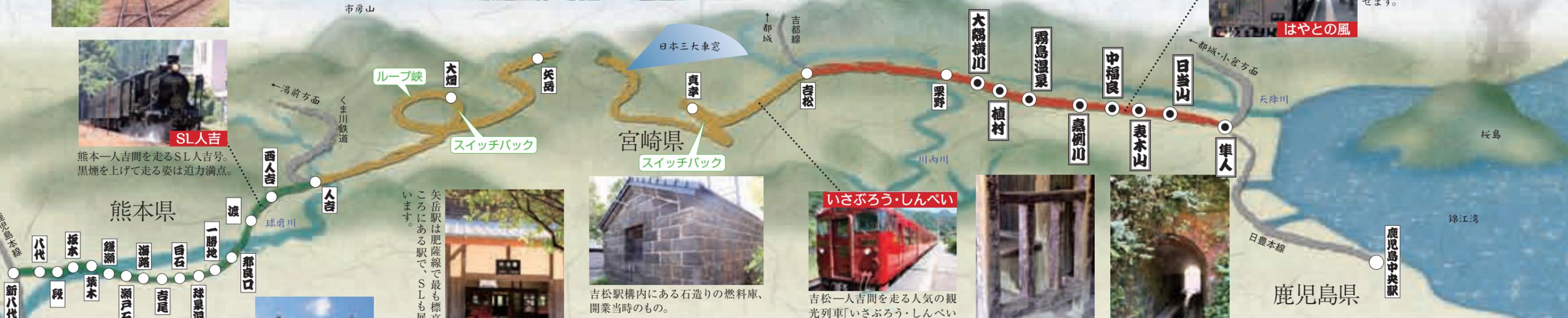
「はやとの風」には日付の入った記念撮影用のプレートが乗っており、いつ乗車したかが分かります。



鹿児島—吉松間を走る人気の観光列車特急「はやとの風」。漆黒のボディはSLを思わせます。



熊本—人吉間を走るSL人吉号。黒煙を上げて走る姿は迫力満点。



人吉駅にある石造鉄道車庫。現存するものはここだけで、とても貴重な遺産です。特に入り口の3連アーチは、当時の石工の技術が高かったことを物語っています。



人吉駅前にあるからくり時計。中から何が出てくるか楽しみです。



矢岳駅は肥薩線で最も標高の高いところにある駅で、SLも展示されています。



吉松駅構内にある石造りの燃料庫、開業当時のもの。



吉松—人吉間を走る人気の観光列車「いさぶろう・しんぺい号」。車内アナウンスで見どころを紹介してくれます。



嘉例川駅の改札口にできたくぼみは、長年、ここに多くの子どもが乗って列車を待っていたことを表しており、このくぼみからは100年の歴史を感じます。



明治36年ごろに造られた表木山駅近くにあるレンガ造りのトンネル。この上を線路が通っています。100年間昔と変わらない姿で残るこのトンネルは、当時の技術の高さを表しています。



「はやとの風」の車内にある展望席。車内は全体的にレトロ感いっぱいあります。



吉松駅構内に展示されているSLの運転席。



渦巻状の白い棒は大隅横川駅のホームにある通票受器。以前は通過する際、運転士が輪になった通票をこの受器に投げ入れて通過を知らせていました。鉄道の歴史を知る貴重な物です。



列車の最前列からは、こんな光景も見ることが出来ます。

肥薩線は、平成19年に経済産業省の「近代化産業遺産群」に認定されました。



全面開通100周年を迎える肥薩線。その沿線には歴史を感じさせる魅力が数多く残っています。多くの観光客が訪れる嘉例川駅の改札口は、106年間使われてきた木製で、所々くぼみがあるところは、子どもたちが乗った跡。長い年月をかけ、少しずつ擦れてきたくぼみは、歴史を感じさせるものです。熊本県人吉市の大畑駅近くにあるループ線とスイッチバックは当時の最新技術。それが今は肥薩線の見どころの一つとして人気を集めています。

肥薩線には「近代化産業遺産」に指定された貴重なものが数多く残り、明治の鉄道の魅力を随所に感ずることが出来ます。

取材を終えて

6年前、私は肥薩線取材したことがあります。あのとき見た景色は今も変わることなくそこにありました。しかも今回は、6年前には気が付かなかつた100年の歴史を新たにたくさん感じることが出来ました。

今回、一番印象的だったのは、各駅がきれいだったこと。花が飾られ、きれいに清掃されている駅がたくさんありました。地域のかたが駅を守っている証拠であり、これも肥薩線の魅力となりました。

嘉例川、横川、そして霧島温泉駅など、駅を守り活性化につなげていこうとする地域のかたの思いは、肥薩線の100年の歴史と相まって、さらにその魅力を高めています。地域の思いが支えてきた100年の歴史。これからも、その魅力を守り、受け継いでいくことが大切です。ぜひ皆さんも肥薩線の旅に出かけ、100年の息吹と地域のかたの思いを感じてみてください。



小学生日本一 栄光の金メダル獲得

高千穂小学校6年生で単人ジュニア陸上スポーツ少年団に所属する川田康輔君(12歳)が、8月28日、29日、横浜市の日産スタジアムであった全国小学生陸上競技交流大会の100mの部で優勝しました。決勝での記録は11秒96で、大会記録とはわずか100分の1秒差。小学生の全国大会は年に1回行われるこの大会のみのため、小学生最後の年に、一生に一度しか獲得することのできない金メダルを手に入れました。「走りには自信があります。練習は自分との戦い、オリンピックを目標にがんばります」と川田君は話してくれました。

この語イもんそ会に参加した学生のうち半数の6人は市外の出身者でしたが、市への大きな期待と、市民として自分たちの地域を住みやすいま



トップアスリートが バレーボール教室で指導

元全日本バレーボール代表選手でソウルオリンピックに出場した杉山明美さんによるバレーボール教室が9月11日、福山小学校で開かれました。この教室はスポーツのすばらしさを伝え、子どもたちが主体的にスポーツに親しむ態度や習慣を身につけることを目的として実施されたもので、全校児童44人が参加。杉山さんはレシーブやトスの仕方などをわかりやすく教えるとともに「いつもチャレンジしようという勇気を持てるかどうか大切」と自分の体験談を交えながらバレーボールの楽しさを伝えました。

霧島市が所有する現代錦絵「西南の役」53景の原画を使った西郷隆盛に関する歴史の授業が9月16日、西郷公園で開かれました。講師は錦絵の製作者である川野努さん(溝辺町麓在住)。



西郷塾で 明治維新を学ぶ

川野努さん(溝辺町麓在住)。西南の役にまつわるさまざまな出来事を、錦絵を用いながら詳しく解説しました。塾生として参加したのは溝辺地区のすべての小学校6年生98人。陵南小学校6年生の徳富貴文君は「絵を使いながらの説明なのでわかりやすかった。西郷さんのことはよく知らなかったけどとても勉強になりました」と話してくれました。

福山町の西牧之原地区自治公民館では、9月12日、朝7時から地区内のあちこちで大勢の地域住民らが参加して道路や公園などの清掃をしました。市では、毎年9月の第2土曜日



まちをきれいに みんなでボランティア

福山町の西牧之原地区自治公民館では、9月12日、朝7時から地区内のあちこちで大勢の地域住民らが参加して道路や公園などの清掃をしました。市では、毎年9月の第2土曜日

日を「ふれあいボランティアの日」と定め、市民や事業者が一体となってまちの清掃活動に取り組む日としています。今年で3回目の参加となった西牧之原地区自治公民館育成部では、牧之原中学校の1年生から3年生までの23人と保護者らが牧之原近隣公園周辺のごみ拾い。育成会会長の山田成博さんは「地域を掃除することはよいこと。来年も続けたい」と話してくれました。



学生との率直な意見交換の場を設け、若者の視点を市政やまちづくりに生かそうと、「大学生等と市長と語りもんそ会」が8月26日、市役所庁議室で開かれました。市内の大学、短期大学、高等専門学校から、3人ずつ12人が参加し、普段生活する中で感じていることや市への要望などさまざまな意見が出されました。第一工業大学4年生で学園祭の実行委員長を務める岩倉るみさんからは「大学から市役所へ向かう道路の雑草を何とかしてほしい。ポランテア活動に取り組んでいるが、学生たちの手で草取りをしてほしい」との要望と質問があり、南副市長が「県道や国道など、それぞれ管理する機関が異なります。人通りの少ないところは特に草が伸びるので、管理者に要望したい」と回答。前田市長は「自分たちの住む地域を自らの手で美しくすることは大変すばらしい、ぜひ実現していただきたい。市としても協力したい」と学生による自主的な貢献活動をたたえました。

このほか、待機児童対策と保育士などの働く場の確保や市街地と郊外を結ぶ交通手段の必要性などについての要望、不審者対策など子どもや学生が安心して暮らせるまちづくりが必要といった意見が出されるなど、熱心な討論がなされました。この語イもんそ会に参加した学生のうち半数の6人は市外の出身者でしたが、市への大きな期待と、市民として自分たちの地域を住みやすいま

このほか、待機児童対策と保育士などの働く場の確保や市街地と郊外を結ぶ交通手段の必要性などについての要望、不審者対策など子どもや学生が安心して暮らせるまちづくりが必要といった意見が出されるなど、熱心な討論がなされました。



日ごろ感じていることを率直に述べる学生たち

若者が望む、安心して暮らせるまちづくり

大学生等と市長と語りもんそ会

12人の学生がそれぞれの視点で雇用、環境対策などを要望

CIVIC NEWS

- ・発売場所 霧島商工会議所、霧島市商工会(各支所)ほか
- ・商品券の内容 1万1000円分(10000円券×11枚)を1万円で購入
- ・利用店 霧島商工会議所、霧島市商工会加盟店のうちの商品券取扱店
- ※グリーン家電エコポイント1万点が1万1000円分

- ・の商品券に交換できます。
- ※取扱店は、のぼり旗とステッカーが目印です。
- ※第1弾のプレミアム付商品券は、有効期限が10月21日(水)までとなっていますので期限内にご利用ください。
- ◎問い合わせ先 霧島商工会議所 ☎(45)0313、霧島市商工会 ☎(42)2128

5万セット限定発売(総額5億5000万円)

【第2弾】 プレミアム付商品券販売

大好評につき霧島市共通商品券の追加発売を決定、今回はエコポイントとの交換もできてさらにお得

市の緊急経済対策の一環として、地域商工業の活性化と市民の皆さんの家計への一助となるよう今年4月に発売された共通商品券。1万円が1万1000円分の商品が購入できるとあって、発売開始から1週間で完売しました。



取扱店目印ののぼり旗



第2弾プレミアム付商品券

秋風が図書館へとびざなう。
今月の新刊。

【海底八幡宮】 笹野頼子、「引き出しの中のラブレター」 新堂冬樹、「図地反転」 曾根圭介、「新参者」 東野圭吾、「ヘヴン」 川上未映子、「逍遙の季節」 乙川優三郎、「小さいときに置いてきたもの」 黒柳徹子、「海峡の南」 伊藤たかみ、「フリーター家を買う」 有川浩、「ラストダンス」 堂場瞬一、「古い屋敷四郎江戸手控え」 池永 陽、「殺気」 雫井脩介、「ハンク」 菅田哲也、「甘辛上海3」 高樹のぶ子、「木版画手習帖」 宇田川新聞、「旬の野菜の栄養事典 春夏秋冬おいしいクスリ」 吉田企世子、「からだにやさしい「干す」漬ける」だけの自家製レシピ」 福田潤子、「日本の食材帖」 主婦と生活社、

【須賀敦子が歩いた道】 須賀敦子・松山 巖、「太宰治と旅する津軽」 太宰 治・小松健一、「アンジェリーナのバースデイ」 ヘレン・クレイグ、「つるばら村の大工さん」 茂市久美子、「父さんと、キャッチボール？」 ジャック・キャントス、「まめうしくんとものまね」 あきやまただし、「気がつけばカラス」 きむらゆういち、「みまかきめいじん」 かがくいひろし、「なすの与太郎」 川端 誠、「旅の絵本7 中国編」 安野光雅、「シャーロック・ホームズには負けない」 ピート・ジョンソン、「ぜんろはつつく まだつつく」 鈴木まもる、「おかのうえのギリス」 マンロー・リーフ (霧島市立図書館)

流星さがし
柴田よしき 著
新米弁護士・成瀬歌義は、京都の人権派弁護士の事務所から、東京の大手法律事務所に移籍してきた。ところが、相手の違うことばかりで熟意は空回り。しかも、持ち込まれる相談も、一風変わったものばかりで…。

あした咲く蕾
朱川湊人 著
美人だけど性格が悪いおばさん。でも彼女は、正真正銘の天使だった。なぜなら、自分の命を分け与えることができたから…。表題作を含む全7編を収録。

10びきのかえるのおつきみ
仲川道子 絵
待ちに待ったお月見の日。ひょうたんめまに住んでいる10びきのかえるたちは、すすき野原にすすきとりに出かける。ところが、帰り道、おひるね中のへびをふんでしまい…。

カモシカとしゃかん
水上悦子 絵
図書館の10周年のお祝いに来る子どもたちを見た、ニホンカモシカのカーモくん。自分もお祝いしようと、図書館のなかに入っていきますが…。日本一小さな自治体・舟橋村で、実際に起きた出来事を元にした絵本。

2009「読書週間」

10月27日(火)～11月9日(月)

標語 思わず夢中になりました。

終戦の2年後の昭和22年、まだ戦争の傷あとが日本中のあちこちに残っているとき。「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と、出版社・取次会社・書店と図書館が力をあわせ、そして新聞や放送のマスコミも一緒になり、第1回「読書週間」が行われました。

それから60年が過ぎ、「読書週間」は日本中に広がり、日本は世界の中でも特に「本を読む国民の国」となりました。

今年の「読書週間」が、皆さんの一人一人の読書への関心と、本を読む習慣が多くの皆さんに広がることを願っています。



地域に根ざした活動 「ボランティアガイド」

地域の遺跡「上野原縄文遺跡」を私たちが案内しました

国分南中学校
郷土教育



ボランティアガイドを務めた3年生

国分南中学校は昭和22年に創立され、現在625人(男子326人、女子299人)が学んでいます。校区が広く、約6割の生徒が自転車通勤しています。同校の特徴に学級旗の作成があります。クラス全員で目指すクラス像を思い描き、協力して旗を作成することで団結力を高め、仲間意識を深めることを目的としています。体育大会では全クラスが学級旗を掲げ、士気を高めました。

**上野原縄文遺跡
ボランティアガイド**

もう一つ大きな特徴として校区内にある上野原縄文遺跡で、夏休み期間中に生徒がボランティアでお客さまを案内する活動があります。平成11年度から郷土教育の一環として、3年生の選択授業(社会科)でスタートしました。

今年度社会科を選択した58人は、8月1日からの10日間それぞれに分かれて、ガイドや体験館での補助活動を行いました。生徒一人につき一日だけの実践ですが、この日のた



◎国分南中学校3年
花田 玲奈さん



ボランティアガイドをする前はお客さまにうまく説明できるか、私たちのガイドを必要としてもらえるかなどとても緊張しましたが、終わってみると相手の立場になって考えたり、積極的に人に声をかけたりできるようになりました。とてもいい経験になりました。また上野原縄文遺跡のことを勉強してみて、逆に知らないことが多かったことに驚きました。この活動のおかげで、私たちの地域にそんな遺跡があることを誇りに思うし、いつでも家族や友人を案内してあげられると思います。

めに1学期間かけて遺跡に関する学習を重ねるそうです。江平俊一校長は「最初は不安な様子を見せる生徒も、ガイドを終えると自信にあふれた顔に変身します。この『変容』が、この活動を通して得る大きな成果です」と話していました。生徒たちは地域に目を向け、伝えるという活動を経験したことで、これからも地域を誇りに思う心を持ち続けていくことでしょう。

食のまを

霧島の風味を楽しみませんか。

カボチャは食用としてだけでなく、10月に行われるハロウィンの飾りとしても使われる野菜。一般的に夏から秋にかけて収穫されますが、長期保存が利くため、昔は野菜が少なくなる冬に食べることも多かったようです。

国分木原の濱田康男さんは農業歴40年。カボチャのほかに10種類以上の野菜やお茶などを栽培しています。カボチャは8月上旬に種をまき、収穫するまでにカボチャの形や表面をきれいに保つため、専用のトレーを敷いたり、新聞紙で包んだりと手間暇をかけます。そして、10月中旬から11月初旬に収穫したものを秋から冬にかけて自分の物産館「じょうもん市場」に出荷します。

また、最近の消費者の傾向に合わせて小さめのカボチャや、予約を受け付けて字が彫られたカボチャを作るなど消費者の皆さんに喜ばれるよう工夫をこらす濱田さん。「お客さんに満足してもらうには信用が大事。質のいい野菜を作り続けたい」と話していました。食欲の秋。食卓にほくほくしたカボチャはいかがですか。

EVENTS

環霧情報

めざせ！ジオパーク 2010年大河ドラマ 「龍馬伝」放映決定

◎今月号から環霧島会議構成市町のイベントなどをご紹介します。

都城市

島津発祥まつり

島津氏にまつわる歴史や文化に触れてみませんか。



【維新の風～明道館パレード～】

- 日時=11月7日(土) 午後3時から
- ※雨天時は8日(日)
- 場所=旭丘神社(都城市役所西側)スタート

【都城島津花火】

- 日時=11月7日(土) 午後7時から
- ※雨天時は8日(日)
- 場所=都城歴史資料館イベント広場

◎問い合わせ先
島津発祥まつり実行委員会 ☎0986(51) 5501

小林市

すき山びこ市

須木地区の特産品など、宮崎県内から多数の出店が集まります。アコースティックライブ、抽選会など楽しい催しがいっぱいです。



入場無料

- 日時=10月25日(日) 午前9時～午後2時※雨天決行
- 場所=須木総合ふるさとセンター駐車場(小林市須木大字中原1741-1)

◎問い合わせ先
小林市須木庁舎地域振興課 ☎0984(48) 3111

栄養たっぷり カボチャコロッケ



レシピ

【材料】カボチャ(中)半分、牛乳大さじ1、塩・コショウ少々、パン粉、小麦粉、卵、黒ゴマ、油

- 【作り方】
- ①カボチャの皮をむき3センチ角くらいに切り、電子レンジで約5分加熱し、しばらく置く。(余熱で蒸らす)
 - ②少し食感が残る程度につぶし、塩・コショウと牛乳を加え混ぜる。
 - ③②を丸めて小麦粉、卵、黒ゴマ入りパン粉をつけて中火で2～3分揚げる。

※とんかつソースやトマトソース、タルタルソースなどでどうぞ。
※コロッケの中にブロッコリーやチーズなどを入れてもよい。

カボチャ

緑黄色野菜の代表。黄色い色はカロテン。粘膜を丈夫にしカゼ予防になるほか、抗酸化作用で免疫機能を高めます。ビタミン類、たんぱく質やミネラルなどさまざまな栄養素も多く含まれバランスが良い。



◎国分木原在住
濱田康男さん(58)



ジオパーク 発掘調査隊

【霧島山の生い立ち①】

霧島山を取り巻く鹿児島・宮崎両県の5市2町を中心に構成する霧島ジオパーク推進連絡協議会は、来年度の日本ジオパーク認定を目指しています。そこで今月から霧島山の歴史や魅力を紹介。なお、「霧島山の生い立ち」は2回

に分けて掲載します。ジオパークとは地質学的に重要で貴重、また美しい地球活動の遺産が多数存在する自然公園です。
霧島火山群の歴史は？
霧島火山群は加久藤カラの南端に位置した20余りの火山の集まりです。その活動の歴史は永く、30年以上も前から現在にいたる悠久の時間の中で、現在の秀麗な山になりました。

10万年前～3万年前

栗野岳などの古い火山を土台として、白鳥山、大浪池、夷鳥山、大浪池、夷守岳などの火山が活動を始めました。



3万年前～1万8千年前

飯盛山、甕岳や韓国岳などの火山が活動を始めました。



1万8千年前～7千年前

韓国岳が大きな噴火をして現在の山体をつくりました。南東部では古高千穂(高千穂の基礎部分)が活動を始めました。



※今月号から始まった「ジオパーク発掘調査隊」は、霧島ジオパーク推進協議会に加盟している霧島市、曾於市、湧水町と高崎市の都城市、小林市、えびの市、高原町の5市2町の広報紙に掲載しています。

9月6日、霧島山での山岳救助訓練。「CQCCQハローCQ、こちらはJG6YCP、山岳救助指揮本部です」とアマチュア無線で交信する牧園町高千穂地区の黒江明さん。9月1日、市消防団牧園方面隊に機能別消防団員と呼ばれる県内初の「通信班」が発足。山岳救助や行方不明者の捜索に力を発揮します。救助要請などがあつたときには、消防局、消防団牧園方面隊長、通信班長、団員の順で伝達されます。機能別消防団は通常の団員とは違い、必要なときに出勤する団員のこと。通信班の団員は趣味でアマチュア無線を楽しむ30代から70代の牧園地区出身の8人。職業は農業、社会福祉協議会、市役所職員や市議会議員などさまざま。彼らは日本赤十字アマチュア無線奉仕団牧園班にも所属し、これまでも龍馬ハネムーンウォークや山岳救助の手伝いをしてきました。この通信班の班長が黒江さんです。

チャレンジ

小学校2年生から4年生までを満州で過ごした黒江さんは、昭和21年7月、10歳のときに爆弾の雷管が発発して、右手と右目の視力を失いました。

山岳救助に力を発揮 アマチュア無線を人助けに生かす

高校を卒業した昭和30ごろは就職難の時代。「専門的な知識をもったほうがいい」というアドバイスもあり、神奈川県のある障害者公共職業補導所で1年間経理を猛勉強しました。この補導所での経験が黒江さんの人生を大きく変えます。「高校生まで引っ込み思案でしたが、同じようにハンディを持つみんながいろいろなることにチャレンジしている姿を見て、何でもやってみようという性格になりました。障害者でも残存能力を最大限に生かすことができれば何でもできます」と自信に満ちた表情。昭和35年には牧園のゴルフ場に就職。ここでゴルフを始めます。左手だけというハンディを練習量でカバー、多くの大会で優勝するほどの腕前になりました。

緊急事態に備える

これまで多くの人にお世話になったという黒江さんは、市身体障害者協会連合会会長や民生・児童委員などを務め、今回消防団にも入団しました。

「霧島山は携帯電話も警察や消防の無線も通じない場所があります。私たち通信班の力が山岳救助や行方不明捜索に生かされるようにがんばりたい。去年の4月には宮崎県のアマチュア無線愛好者と環霧島アマチュア無線連絡協議会を設立。10月末には山岳救助の通信訓練も計画、緊急の事態に備えます」と抱負を話してくれました。

人の風景

THE SCENE
霧島に生きる

Profile

黒江 明さん

昭和11年、牧園町生まれ。小学校2年生から4年生までを満州(中国東北地方)で過ごす。終戦の翌年昭和21年9月に帰国。現在は市身体障害者協会連合会会長のほか市社会福祉協議会理事、環霧島アマチュア無線連絡協議会会長などを務める。73歳。



国分準人衛生公社資源係主任
河上 献進さん(28歳)

CO₂削減につながる廃食用油のリサイクル

廃食用油をリサイクルした代替燃料を入れた収集車に乗っていますが、ほかの車と変わりません。かえって、「この車の排気ガスはいいにおいがしますね」と市民のかたに語りかけられます。そんな時は代替燃料のことや廃食用油以外の資源ごみの話をします。収集車が啓発に役買っているのです。代替燃料は限りある地球の資源である石油の使用を少なくでき、CO₂（二酸化炭素）の削減になります。今後は、車両の燃料として使う以外にも用途が広がるのではないかと思います。



天降川リサイクルセンター内にはガソリンスタンドと同じように軽油と代替燃料を給油する装置があります。



廃食用油からディーゼルエンジンに使われる軽油の代替燃料を作る「植物性廃食用油リサイクル装置」



天ぷらカーが走る

廃食用油のリサイクルとCO₂の削減

霧島市の河川などの水質を悪くする一番の原因は何かご存知ですか。平成20年度に調査した「発生源別BOD排出汚濁負荷量の割合」を見ると全体の53・4割が生活系、24・7割が事業場系、11・9割が畜産系、10割が農林系で、半分以上が私たちの出す生活系の汚水なのです。

汚水を浄化するためにはたくさんのお水が必要です。たとえば200リットルの使用済み天ぷら油（以下「廃食用油」）を魚がすめるくらいの環境にするためには、300リットの浴槽200杯分の水を必要とします。市ではこれらの汚水が直接川に流れ出すのを防ぐために下水道を整備したり、合併浄化槽などの設置を推進したりして水質改善に取り組ん



リサイクル燃料は13台の収集車などに給油されます。

道を歩いていると時々天ぷらを揚げているようなにおいがしたことはありませんか。その正体は、皆さんが出す廃食用油。その油がリサイクルされて新しい燃料へと生まれ変わりごみの収集車に使われているのです。

てんぷら油回収

皆さんは廃食用油を再利用するために資源として出していますか。それとも凝固剤で固めたり、新聞紙などの紙に吸わせたりして捨てているのでしょうか。

平成20年度に資源として出された廃食用油の量は、約39トでした。廃食用油の回収が始まったのは国分、霧島、隼人、福山が平成13年4月、溝辺が平成19年10月、そして牧園と横川は今年4月からです。回収方法は資源ごみステーションにある回収用のポリタ

ンクに廃食用油を入れ、それを収集車が隼人町住吉の天降川リサイクルセンターに運びます。集められた廃食用油は、リサイクルセンターにある「植物性廃食用油リサイクル装置」（以下プラント）で軽油の代替燃料として生まれ変わります。

このプラントの一日の精製能力は約800リットル。できた燃料は、ディーゼルエンジンの燃料として使用することができます。軽油と比べ黒煙は30割少なく、硫黄酸化物の排出量はゼロに等しく軽油と同等の走行性能を維持します。天降川リサイクルセンターでは、この燃料を13台のゴミ収集車などに給油しています。給油する際は、市へ1リットル

り80円（昨年度は約223万円）を支払っています。

地球に優しい取り組み

二酸化炭素を吸収して成長した植物で作った油をもう一度燃料にして使っても、同じ二酸化炭素の量だけしか排出しないという考えがあります。これを「カーボンニュートラル」といいます。まさに廃食用油のリサイクルはそれに当たり、水質保全だけではなく二酸化炭素削減にも効果があります。これからの日本は、リサイクルはもちろん二酸化炭素の排出を抑える取り組みが必要になっていきます。その意味でも私たち霧島市の活動は地球に優しい取り組みと言えるかもしれません。



合併処理浄化槽設置に対する補助金額

処理対象人員	合併処理浄化槽	高度処理型合併浄化槽
5人槽	332,000円	444,000円
7人槽	414,000円	486,000円
10人槽	548,000円	576,000円

■対象となるのは、公共下水道事業計画認可区域を除く霧島市全域で、貸家・アパート・別荘管理者または店舗など以外の、専用住宅に処理対象人員10人槽以下の合併処理浄化槽を設置する者で市内に居住する者。

■高度処理型とは、窒素またはリンを除去できる合併浄化槽のことです。

◎問い合わせ先＝環境衛生課環境保全グループ ☎(64)0950、各総合支所市民福祉課

第11回 ハートフルフェア 2009



愛がいつばい forever

「明るい未来にむかって」

かえっこバザール
きりしまおもちゃドクター

おもちゃをもってきてね!

命の尊さおもしろい
献血・骨髄バンク登録を実施します。

エコ風船飛ばし
エコクイズラリー

福祉ふれあい体験



10月25日(日)
9:30~15:30 参加無料
国分シビックセンター

同時開催(12:00~16:00)

鹿児島県薬剤師会創立100周年記念事業

●市民公開講座
「安心のくすり環境を目指して」
～薬剤師にまかっちゃんせ!!～

●「とむ&じゅー 朱音」ライブ
●「桂 竹丸」独演会 ほか多数のイベント
鹿児島県薬剤師会 始良・伊佐支部主催

主催:ハートフルフェア実行委員会
後援:霧島市・霧島市教育委員会

ボランティア募集

※イベント当日のお手伝いができるかたを募集しています。(8:00~17:00)
●問い合わせ先:ハートフルフェア実行委員会(社霧島青年会議所内)
TEL:47-3773 FAX:47-4022

Art exhibition

◎霧島美術展

第6回霧島美術展

今回はテーマ部門を環霧島のジオパークに関する題材とし、市内外から305点の応募があり、特別賞46点、入選97点が選ばれました。「以下、写真掲載のきりしま大賞を除く上位入賞者(敬称略)」

【自由部門】特別賞

・霧島市在住II吉元かつこ、星原一男、シンディー・マクレーン、鎌田高明、鶴木ひろ子、横手次郎、竹原美智子

- ・曾於市在住II松蘭守男、小迫妙子
 - ・鹿児島市在住II豊大輔、園田道子
 - ・指宿市在住II海江田宏
 - ・東串良町在住II藤元美保子
- #### 【テーマ部門】特別賞
- ・霧島市在住II原田尚輝、山元いづみ、園田秀光、野間みつ、久徳ノブ子、彌勒節子、上別府さゑ、後藤スミ子、満留久子
 - ・曾於市在住II黒木信明、鮫島静子、松蘭守男
 - ・鹿児島市在住II鮫島康代



◎自由部門 ●きりしま大賞:西留利義さん(曾於市)「祭りの日I(マツリノヒワン)』50S号油絵



◎テーマ部門 ●きりしま大賞:境良子さん(宮崎県高原町)「御鉢(オハチ)」F8号油絵

きりしま大賞受賞作品

Health

◎健康情報

お子さんのお口からむし歯を無くそう

鹿児島県では1歳6か月のお子さん100人中4・6人がむし歯を持っています。この数字はなんと、全国ワースト3位の数字です。お子さんの口にもむし歯菌が住み着くのは1歳7か月ごろといわれている中で、この数字は大きなものです。この状況を改善していくには、妊娠期からのむし歯予防、そして、生まれてからすぐのむし歯予防が大切

- 家族みんなでむし歯予防
乳歯は胎児の時にできています。妊娠中の栄養管理に気をつけましょう。
- 1歳までの赤ちゃんにお菓子や甘い飲み物をあげない努力をしましょう。
- 母乳やミルク以外のものを食べ始めたら、仕上げ磨きを習慣にしましょう。
- 離乳期の間食は食事を補うものです。お菓子よりも食事や果物をあげましょう。
- 哺乳瓶や赤ちゃん用マグ

季節性インフルエンザ予防接種

通常のインフルエンザは、初冬から春先にかけて毎年流行する感染症であり、症状としては突然の高熱、頭痛、関節・筋肉痛などで、のどの痛みや咳、鼻水などもみられます。気管支炎や肺炎などを合併し重症化することが多いのも特徴といえます。

- 接種期間
10月1日~12月28日
- 接種機関
市内の委託医療機関
- 注意点
インフルエンザ予防接種は、基本的に本人が接種を希望する場合にのみ接種を行います。麻痺などにより同意書に署名できない場合や、認知症の症状があつて正確な意思の確認が難しい場合などには、慎重に本人の接種意思の確認を行う必要があります。(最終的に確認できなかった場合には、予防接種法に基づく接種はできません)

予診票を紛失した場合、再発行することができます。再発行を希望される場合は、健康増進課か各保健センター(溝辺・福山地区は市民福祉課)にお問い合わせください。
◎問い合わせ先II健康増進課
☎(64)0905

Tax

◎税務対策

税などの課税免除・減免について

災害で損害を受けたり、生活扶助を受けているなどの特別な事情がある場合は、その状況に応じて、その事情が発生した日以後に納期限の到来する税金などの減免や、課税免除が受けられます。

【市県民税・国民健康保険税】
①災害の減免は、災害により受けた損害の額(補てん金を差し引いた額)が住宅または家財の価格の10分の3

以上で、前年中の合計所得金額が1000万円以下のかた
②生活保護法の規定により保護を受けているかた
③廃業または疾病などにより当該年中の合計所得金額が前年中の合計所得金額の10分の5以下に減少すると認められるかたで、前年中の合計所得金額が500万円以下(国民健康保険税は今年に限り合計所得金額の制限なし)のかた
【介護保険料】

①災害の減免は、災害により受けた損害の額(補てん金を差し引いた額)が住宅または家財の価格の10分の3以上で、前年中の合計所得金額が1000万円以下のかた
②廃業または疾病などにより、当該年中の合計所得金額が前年中の合計所得金額の10分の5以下に減少すると認められるかたで、前年中の合計所得金額が400万円以下のかた
【固定資産税】

- ①自治会の公民館や運動場、公園などで、直接その目的のために使用する固定資産(その敷地を含み有料使用分を除く)
- ②生活保護法の規定により扶助を受けているかた
- ③②と同程度の収入額と認められるかた
- ④一定規模以上の災害(全壊、半壊、床下浸水など)によりその固定資産に損害を受けたかた

●必要な手続きII申請書、理由を証明する書類(生活保護受給証明書、罹災証明書など)を提出してください。
●提出期限II事由発生後、速やかに申請してください。
※納期限の7日前までに申請がなければ次回納期からの適用になります。なお、納付済みの期については減免対象となりません。(災害減免は除く)
※災害については災害を受けた日から60日以内
◎問い合わせ先II税務課☎(64)0902、各総合支所
地域振興課税務グループ

お知らせ

第5回環霧島会議

霧島連山を囲む7市町で構成する「環霧島会議」の第5回目の会合が開催されます。今回の会合では環霧島教育長会議の発足などについて協議されます。なお、午後からは構成市町の伝統的な郷土芸能などの発表を予定していますので、ご来場ください。

・日時 10月22日(木)【郷土芸能】午後1時から
 ・場所 曾於市財部きらめきセンター

◎問い合わせ先 企画政策課 企画政策グループ ☎(64) 0914

霧島湯けむりシンポジウム

地域資源を生かした健康づくり型観光の必要性や今後進むべき方向性について考えます。(入場無料)

・日時 11月20日(金) 午後1時30分～4時30分
 ・場所 国分シビックセンター 1階多目的ホール

国分郷土館リニューアル展

国分郷土館がリニューアルしたことを記念して、市内の郷土館が保管する火縄銃を展示します。

・期間 10月10日(土)～12月27日(日)
 ◎問い合わせ先 文化振興課 文化財グループ ☎(42) 1119

森のまつり

始良地区の林業・木材関係者が主催するイベントです。参加無料

第6回きりしま歴史散歩

日時 10月31日(土) 午前9時30分～午後2時(小雨決行) ※受付は9時から

・参加費 500円
 ・内容 「火山活動と霧島」
 ・申込方法 往復はがきに住所・氏名・電話番号・乗車場所を記入。(2人まで可)

募集

日時 10月18日(日) 午前10時～午後4時
 場所 物産館よこでろ前駐車場(溝辺町)
 内容 木工教室、木工クラフト製作、丸太切り競争、チェンソーアート、木製品・特産品販売、餅まき、住宅相談コーナーなど

基調講演 II 「坂本龍馬が訪れた霧島の魅力」
 講師 橋本邦健氏(全国龍馬社中会長)

・パネルディスカッション
 テーマ II 「魅力ある地域資源を活用した健康づくり型観光へ向けて」
 ・コーディネーター 東川隆太郎氏(NPO法人かごしま探検の会代表理事)

・パネラー II 川平和美氏(鹿児島大学病院霧島リハビリテーションセンター長)、清武裕子氏(JTB九州国内商品事業部地域統括部長)、千葉しのぶ氏(NPO法人霧島食育研究会代表)、奈良迫英光氏(県観光プロデューサー)

◎問い合わせ先 霧島市観光協会 ☎(78) 2115

政治家の寄附行為などは禁止されています

政治家が選挙区内の人に、お金や物を贈ることは法律で禁止されており、違反すると処罰されます。また有権者が寄附を求めることも禁止されています。(政治家とは現に

公職にある人、公職の候補者、公職の候補者となろうとする人。公職とは国会議員、地方公共団体の議員および長のこと)。ルールを守って明るい選挙を実現しましょう。

火災予防広報に警鐘を鳴らします

毎年、春と秋の火災予防運動週間を中心に広報活動していますが、住宅の遮音性が向上しつつあり、音声マイクでは防火の呼びかけが届かなくなっています。そこで、遠くまで音の通りやすい警鐘を使います。火災と間違えないようにご注意ください。これを機会に、防火の意識をもう一度思い起こしてください。

◎問い合わせ先 消防局警防課 ☎(64) 0119

霧島市芸術祭・文化祭

第4回霧島市芸術祭(展示部門のみ)と各支部文化祭が開催されます。

第4回霧島市芸術祭

展示日時 11月11日(水) 午前8時15分～17日(火) 午後3時
 展示場所 国分シビックセンター1階

各支部文化祭

JICA青年海外協力隊「体験談&説明会」

※定員を越えた場合は抽選
 ◎申込・問い合わせ先 文化振興課 ☎(42) 1119、〒899-5192 隼人町内山田一丁目11-11

ファミリー・サポート・センター「提供員」募集

日時 10月31日(土) 午後2時～4時
 場所 国分シビックセンター1階公民館3階小会議室

内容 概要説明、体験発表、個別相談など(予約不要)

◎問い合わせ先 JICA九州国際センター ☎093(671)8349、JICAデスク鹿児島 ☎099(221)6624、企画政策課国際交流グループ ☎(64) 0914

パソコン講座

講座名 期間 受講料(円)
 Javaプログラミング入門 10/14～16 20,000
 Access VBA 応用 10/21～23 15,000
 Excel 応用 11/5～6 10,000
 Photoshop 画像加工応用 11/10～12 17,000
 Visual C#.NET 入門 11/17～19 20,000
 インターネットセキュリティ入門 11/25～26 20,000

※定員になり次第締め切ります。

経営支援相談

経営や金融・税務・労務など経営指導員が相談に応じます。(相談無料・秘密厳守)

日時 10月17日(土) 午後1時～5時
 場所 商工会牧園支所
 対象 市内在住の小規模事業者

法律・登記・税務無料相談

日時 10月18日(日) 午前10時～午後4時
 場所 国分公民館3階(国分シビックセンター内)
 相談員 司法書士、土地家屋調査士、税理士

問い合わせ先 県司法書士会

☎099(256)0335、県土地家屋調査士会 ☎099(257)2833、南九州税理士会 ☎099(225)6148

子ども絵画展

市内の保育園・幼稚園の園児から小中学生までの絵画作品が展示されます。小学生以上のテーマは「わたしたちの霧島市」です。

展示期間 10月21日(水)～30日(金)
 場所 国分シビックセンター1階市民ギャラリー
 ◎問い合わせ先 文化振興課 芸術文化グループ ☎(42) 1119

行事名	展示部門	舞台発表
牧園支部文化祭	10月25日(日) 10:00～15:30 高千穂小学校体育館	10月25日(日) 13:00～15:30 高千穂小学校体育館
福山支部文化祭	10月25日(日) 10:00～15:00 福山公民館	10月25日(日) 10:00～15:00 福山公民館
溝辺ふるさと祭り	10月31日(土) 8:30～11月1日(日) 16:00 溝辺体育館	(前夜祭) 10月31日(土) 17:30～21:30 溝辺公民館みぞめ館
隼人支部文化祭	11月1日(日) 9:30～16:00 隼人体育館	11月1日(日) 9:30～15:30 隼人農村環境改善センター
国分支部文化祭	10月31日(土) 12:00～11月3日(火) 16:00 国分シビックセンター1階市民ギャラリー	11月3日(火) 10:00～16:00 霧島市民会館
霧島文化祭	10月31日(土) 9:00～11月1日(日) 15:00 霧島公民館	11月1日(日) 10:30～15:00 霧島公民館
横川地区文化祭	11月3日(火) 9:00～16:00 横川公民館	11月3日(火) 9:00～13:00 横川公民館





携帯電話からも、霧島市の情報をご覧いただけます。パソコンをお持ちでないかたも、インターネット接続可能な携帯電話を利用して、霧島市ホームページの情報の一部を検索できます。

◎人口 / 128,315人(+74)
男性 / 61,871人(+54)
女性 / 66,444人(+20)
出生 98人 / 死亡102人
転入482人 / 転出407人
◎世帯数 / 57,455世帯(+60)
(平成21年9月1日現在)

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)

10 PRESENTS

お便りをくださったかたの中から
肥薩線全線開通100年記念焼酎
「**鉄道歴史肥薩街道**」をプレゼントします。

霧島温泉旅館協会が肥薩線全線開通100年を記念して販売中の「鉄道歴史肥薩街道」。レトロ風のビンを使いお土産に大人気。地元錦灘酒造が製造し、アルコール分25度、サツマイモと米麹でさっぱりとした飲み口。霧島温泉旅館協会の旅館、ホテルのほか、パレール・パレープラハ&GENで来年3月末までの限定販売。

◎問い合わせ先=霧島温泉旅館協会 ☎(78) 2115



※お酒は20歳になってから。

※読者プレゼントを提供して下さるかたを募集しています。広報広聴課広報グループ ☎(64) 0955 までご連絡ください。

30年振りに霧島に帰って来て17年目。もともと旧霧島町出身だが、中学校から鹿児島市内に転校したため、顔見知りも小学校までの同級生や地域の人たち。でも30年も経つと昔の面影は多少残っている程度で、なかなか名前までは覚えておらず、名前と顔が一致する人はごくわずか。そういふ地域に溶け込むためには、少しずつ人とのネットワークをつくるしかないと考え、まずは地元の人、次に仕事上の畜産関係者。子どもたちが学校に行き始めるとPTA活動を通じて会員や教師と。観光協会の職員になってからは、最初は近隣の観光関係者、そして現在は市内の観光協会が合併したため、広域での観光関係者へと徐々にネットワークが広がっていった。その間、行政のかたには担当課はもちろん担当課以外でも曜日関係なしに、一貫してバックアップをさせていただいてきた。

一方、四季折々にさまざま



四季折々にいろいろな景色を見せてくれる雄大な霧島連山

人と人とのネットワークが一番

◎松元 義文

この霧島は、日本へそして今や世界のジオパークへと自信を持って推薦できるところであると改めて確信ができた。私のモットーは「仕事をす

る中で大切な事は、人と人とのネットワークである。やはり、信頼関係を築き上げた人と人との絆は深く、いかなる時でも、壁を壊すだけのなすすべを教えてください、ヒントを与えてくれる。こんな事がありました。グラウンドゴルフ大会で、9月の残暑が厳しい時期なので参加者より日陰で待機できる場所の希望がでた。資金が無く苦肉の策として、自分たちで山から竹を切り出し、杵を組み、その上にブルーシートを乗せ休憩所を15か所も作ったところ、参加者に大変喜ばれた。自分一人では全く思い浮かばない関係者のアイデアと汗の産物。今でも参加者らが喜んでいるのを見ると、その時のことを思い出し、人間関係の大切さを感じ社会の中で生かされている自分を感じる。現在、私は観光協会の職員と農業との兼業で、老体にむち打ち、観光と農業の併進と融合を地で推進している身でもある。こうでいるのも職場

や地域の関係者、行政のかたがたの目に見えない協力があって初めて成し得ることである。感謝しても仕切れない人々がどれだけのことをかかると常々意識しながら生きている。この霧島は、私を生かしてくれる人と人とのネットワークづくりに適していて、大変優れているところでもある。私も今後ますます霧島を土台として、広くいろいろな人々のネットワークの中に入れていこう、日々人間磨きに研さんしていかねばならないと、この年になっても改めて自戒するところである。

Profile



まつもと よしふみ (59)
霧島地区出身。大学卒業後、大阪でサラリーマンを20年弱経験。爽快な汗をかきビールを飲めることが生きがいと考える私は、帰郷して就農。当初は意識して霧島連山が眺められるところを捜し求めていたが、今は自然と一体化し、どこでも素晴らしく感じる。現在、畜産をしながら観光協会の職員となって9年目。



◎今月の表紙
牧園町万膳地区「ヒガンバナ」
9月23日 午後4時45分

【撮影データ】
デジタルカメラ レンズ18~200mm
F3.5-5.6 1/160秒 F6.3 +2/3
ISO200

田のあぜなどで多く見られる「ヒガンバナ」。赤い花は稲の緑と良く合います。今回の表紙は牧園町万膳地区で撮影。あぜを真っ赤に染めている様子も良かったのですが、ヒガンバナの独特な形に魅かれアップで撮影してみました。見慣れた物も、見る角度や時間帯などいろいろな表情を見せる。これからのいろいろな表情を追いかけて行きたいです。

肥 薩線にはたくさんの魅力があります。今回、一番気に入ったスポットは矢岳駅。駅を出て前の階段を3段ほど下りてしゃがみながら見る駅の景色がレトロ感いっぱい最高でした。駅弁を食べながらゆっくりにレトロな旅、皆さんも一度、その魅力を味わってください(み)

家 エコポイントがプレミアム付商品券に交換できてさらに1割お得。とうとう我が家も液晶テレビを購入することに決定。突然見えなくても電源を消して元に戻るのを静かに待つ生活が約半年。市共通商品券のおかげで緊急経済対策の役を担うことができました(ふ)

国 分南中3年の花田さんはガイドとして知らない人へ声をかけるのに勇気が必要だったと話してくれた。今ではお店などで泣いている子どもがいたら声をかけられるようになったという。大人でも簡単にできることではない。大人だけ大人見知りをする私は尊敬した…(あ)

天 ぶら油で車が走るなんてびっくりです。それにしても「天ぶらカー」思わず食べたくなりませんでした。実は居酒屋の大将に作っていただきました。(宣伝もしておこう) その居酒屋の名前は「い・」あっ、文字数が足りなくなった。とにかく本当に大将ありがとう(た)

市長コラム 前田終止
出会いを大切に
今年も敬老の日を前に100歳以上のかたがたのお宅を訪問し、長寿のお祝いをさせていただきました。その中で今年100歳を迎えられた壹岐千尋さんのお宅を初めて訪問しました。壹岐さんは溝辺町有川で娘さんと暮らし、近くには開業医を営む息子さんがいらっしやいます。旧姓は白浜で私と同じ牧園町の出身。郷里が同じことから大変会話がはずみました。幼いころの友だちやご近所、親戚縁者、私もお世話になった多くのかたの思い出話を聞かせていただきました。100歳とは思えないほど生き生きと話されるその姿から、出会いを大切にすることをうかがい知ることができました。振り返るにはまだ早いです。私も大学生から社会人となり、国会議員秘書、県議会議員、町長を経験し、そして市長となつた今、これまで出会った人は数知れず、その出会いが成長の糧となっています。一期一会、これからも出会いを大切に、心の通う温かい人付き合いのできる人生を歩みたいと思います。